

国民のみなさんとともに新しい政治への前進を

## 日本共産党への入党を心からよびかけます

参議院選挙ではご支援をいただき、ありがとうございました。多くの方々に炎天下や風雨のなかで、ご協力をいただきましたながら、比例代表選挙で後退し、埼玉選挙区で伊藤岳候補の勝利をかちとることができなかったことは、私たちの力不足であり、おわびいたします。

昨年の総選挙で、国民は自公政権に退場の審判を下し、今回の参議院選挙では、民意を踏みにじる民主党政権への厳しい審判を下しました。同時に、自民党は議席を増やしましたが、比例代表選挙での得票は惨敗した二〇〇七年の参議院選挙よりも減らしており、国民が自民政権へ戻ることを求めたものといえないこともあきらかです。こんどの選挙の結果全体は、国民が自民党政治に代わる新しい政治を探求する過程にあることを示しているといえます。日本共産党は、こうした国民の探求が実を結び、新しい政治への道を開くものとなるよう、力をつくしていきます。その第一歩として、「消費税増税を許さない」「暮らし応援の経済政策への転換」「米軍普天間基地の無条件撤去」など公約実現へ、国会内外で広く共同して全力でとりくみます。

日本の政治と社会の明日への見通しがまったくもてない閉塞状況の根底には、「アメリカいいなり、財界いいなり」という年来の政治のゆがみがあります。国民の切実な要求実現をめざすたかいと一体に、「国民が主人公」の新しい日本への展望を語り、広げる努力をしてゆきます。

日本共産党は、「国民の苦難の解決」を立党の精神として戦前・戦後一貫して歩み続け、この七月十五日に党創立八八周年を迎えました。八月三日に党創立八八周年記念講演会がおこなわれ、志位和夫委員長が講演しました。志位委員長は、自公政治に退場の審判が下され、かわった民主党政権にも失望が広がるもとで、日本共産党が、日本の閉塞状況を打開する展望を語ることに大事だと語りました。「異常な対米従属」「大企業・財界の横暴な支配」という「二つの異常」から抜け出すことこそが国民の願いに応えられる解決策であることを示しました。この「記念講演」は、パンフレットやDVDになっていますので、ぜひご覧ください。

日本共産党が国民のみなさんの期待にこたえられるようにするために、いま党を大きく、強くするとりくみをしています。新しい政治を実現し、希望ある人生を切り開いていくためにも、あなたが日本共産党に入党してくださるよう呼びかけます。

猛暑がつづきます。くれぐれも健康に留意し、ご活躍されることを心から願っています。